

平成29年度第3回理事会 並びに役員会

11月13日(月)岐阜県福祉・農業会館において開催され、平成30年度事業計画並びに予算編成方針等が協議・可決されました。

県医療整備課国民健康保険室の勝野富雄室長を来賓に迎え、はじめに、報告事項の平成29年度保険財政共同安定化事業・高額医療費共同事業・超高額医療費共同事業の状況について事務局より説明しました。

続いて、附議事項の平成30年度事業計画並びに各会計の予算編成方針、平成30年度岐阜県国民健康保険関係県補助金等の要望、本会職員の給与改定について協議され、原案のとおり可決されました。

平成30年度岐阜県国民健康保険関係県補助金等の要望

理事会終了後、小川敏理事長、南山宗之副理事長、近田和彦常務理事により岐阜県知事、県議会議長等に県補助金等の要望を行いました。市町村保険者に関する事項として5件、国保連合会に関する事項として2件の計7件の要望書を保険者の総意をもって提出いたしました。



理事会であいさつをする小川理事長



本会小川理事長と南山副理事長から村下貴夫県議会議長へ要望書を手渡した

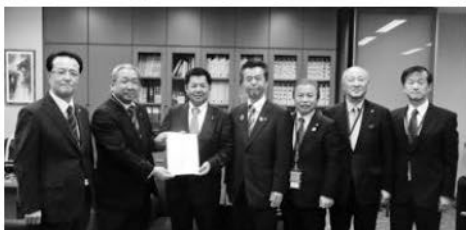
国保制度改善強化全国大会

11月30日(木)東京・よみうりホールにおいて、全国の市町村長など国保関係者、約1100人の参加のもと、国保制度改善強化全国大会が開催され、本県からは本会南山副理事長をはじめ、首長を含む27人が出席しました。

はじめに、主催者である岡崎誠也大会会長(国保中央会会長)の挨拶、大会宣言、議長団の選出に続き議事に入り、国保中央会など国保関係9団体は、医療保険制度の一本化の早期実現など9項目の決議を満場一致で採択しました。

大会終了後、決議事項の実現のため、大会参加者の代表者が政府や政党、政府関係者などに集中陳情を展開しました。併せて、本会南山副理事長、板津富加町長、井戸七宗町長、

金子八百津町長、渡邊御嵩町長、成原白川村長、本会近田常務理事が、地元選出の国会議員に対して陳情しました。



本会南山副理事長から地元選出国会議員の金子俊平衆議院議員(写真上)、渡辺猛之参議院議員(写真中)、大野泰正参議院議員(写真下)に陳情書を手渡した